

9年1組社会科学学習指導案

指導者 中尾 文




1 単元名 戦局の悪化と戦時下の暮らし

2 本時の学習

(1) 目標

「総力戦体制」の定義を活用して、戦時下の国民生活に関する資料が「国をあげて戦争に向かうため」にどのような意味をもっていたのかを説明する。

(2) 展開

	学習活動と予想される生徒の反応	指導上の留意点（・）と支援（◎）
導入	<p>1 前時までの学習内容をふり返り、本時の学習の見通しをもつ。 ⇒「総力戦」と「総力戦体制」の定義を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「総力戦」とは ・「総力戦体制」とはどのようなものか <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; text-align: center;">①寺の鐘の供出</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; text-align: center;">②軍需工場で働く女学生</div> </div>	<p>◎写真①②を提示し、国民全体、生活全体が戦争にかかわっていたことを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料①②の読み取りをさらに広げ深める。 <p>◎概念図を用いて整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「総力戦」とは、国力のすべてを結集・動員して戦争に臨むこと ・「総力戦体制」とは、①戦時指導体制、②戦時経済体制、③国民動員体制、④国民精神の動員から成り立っている社会のこと
展開	<div style="border: 3px double black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">なぜ、国民は知らず知らずのうちに「総力戦」に向かっていたのか。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">次の①～⑥の資料は、「国をあげて戦争に向かうために」どのようなねらいや意味をもっていたのか説明しよう。</div> <p>2 次の6つの戦争中の国民生活に関する資料は、「総力戦体制」のどれにあてはまるかを理由とともに考える。</p> <p>資料1 切符による配給制 →限られた資源を戦争に集中させるために、国民生活に必要な物資を統制した</p> <p>資料2 学徒出陣 →兵員不足を補うために文系学生が動員された</p> <p>資料3 『桃太郎 海の神兵』 →英米を退治する勇ましい理想の日本男児というイメージを植え付けるために子ども向け漫画に多く取り上げられた。</p>	<p>①戦時指導体制…資料4</p> <p>②戦時経済体制…資料1</p> <p>③国民動員体制…資料2</p> <p>④国民精神の動員…資料3</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="margin-top: 10px;">  </div>

	<p>資料4 隣組</p> <p>→生活を統制する役割を担い，国民生活全般の監視を強めていった。</p> <p>(個人→班→学級全体)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">「隣組」の歌詞</div> <p>◎まずは個人でじっくり考え，その後多面的・多角的な見方や考え方をもとに再考できるように学習形態を変化させていく。</p>
まとめ	<p>3 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中戦争・太平洋戦争は，政府が総力戦体制を通して国民を戦争に向かわせ，総力戦として遂行されたことを理解する。 ・ふりかえりシートへの記入 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">評価の観点(思考・判断・表現)</div> <p>「総力戦体制」の定義を活用して，戦時下の国民生活に関する資料のもつ意味を考え，国民が総力戦に向かわされた理由を説明することができたか。</p>

(3) 評価

十分満足できると判断される状況	概ね満足できると判断される状況	努力を要する状況への手立て
<p>各資料が「国をあげて戦争に向かうために」もつねらいや意味から，適切にどの体制にあてはまるかを分類することができる。また，「総力戦体制」の定義を活用して理由を説明することができる。</p>	<p>各資料が「国をあげて戦争にむかうために」もつねらいや意味を考慮ことができ，どの体制にあてはまるかを分類することができる。</p> <p>(十分満足できるための手だて)</p> <p>「総力戦体制」の定義を，事例を加えてさらに具体的につかませることにより，自分の考えた理由を説明できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料がもつねらいや意味がよく表れている部分を焦点化することにより，何に注目すべきかをとらえられるようにする。 ・「総力戦体制」の4つの柱を，事例を加えることにより，さらに具体的につかめるようにする。